

令和8年度ホタテガイ採苗情報（第3報）

令和8年5月1日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合

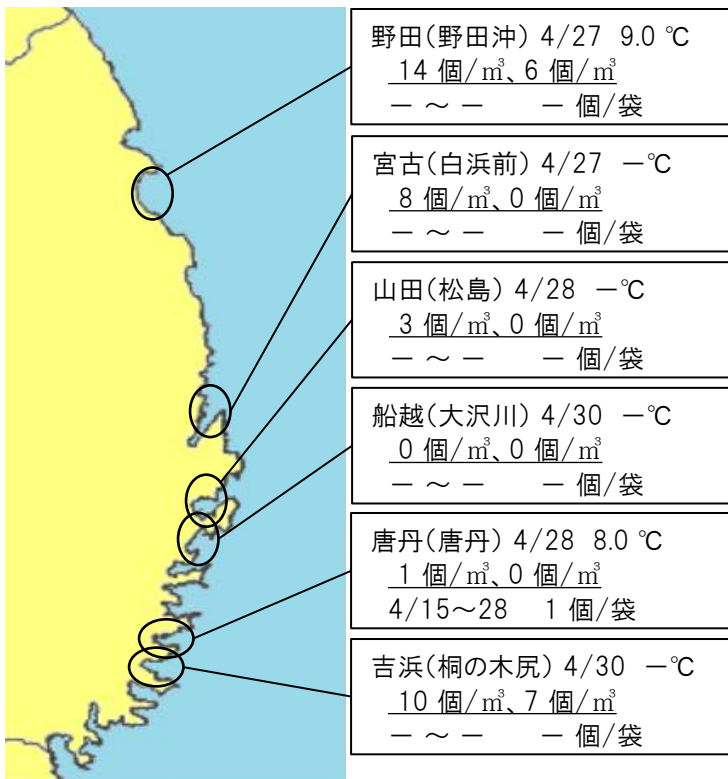


唐丹のラーバ・付着稚貝は少数でした。

野田と吉浜で大型ラーバの出現が確認されています。

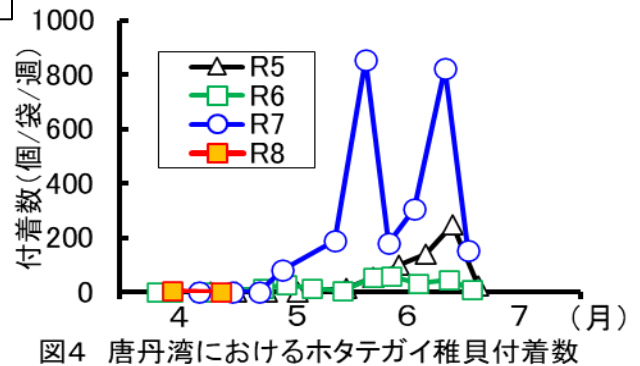
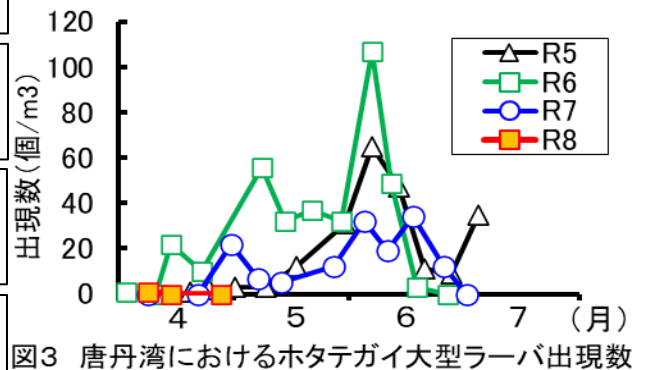
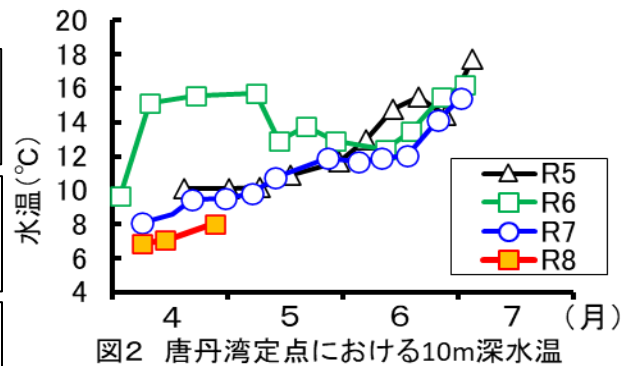
< 調査結果の概要 >

- 4/28の唐丹湾の10m深水温は8.0℃、透明度は7mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが1個/m³（昨年同時期：32個/m³）、200μm以上の大型のラーバはみられませんでした（昨年同時期：0個/m³）。
- ムラサキイガイのラーバは5個/m³（昨年同時期：572個/m³）、キヌマトイガイのラーバは5個/m³（昨年同時期：22個/m³）、エゾイシカゲガイのラーバは見られませんでした（昨年同時期：21個/m³）。
- 4/15～28まで設置した採苗器から1個のホタテガイ付着稚貝が確認できました。



調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果（国土地理院地図を利用）



次報は、5月8日頃に発行する予定です。